

Fintech Consulting Package

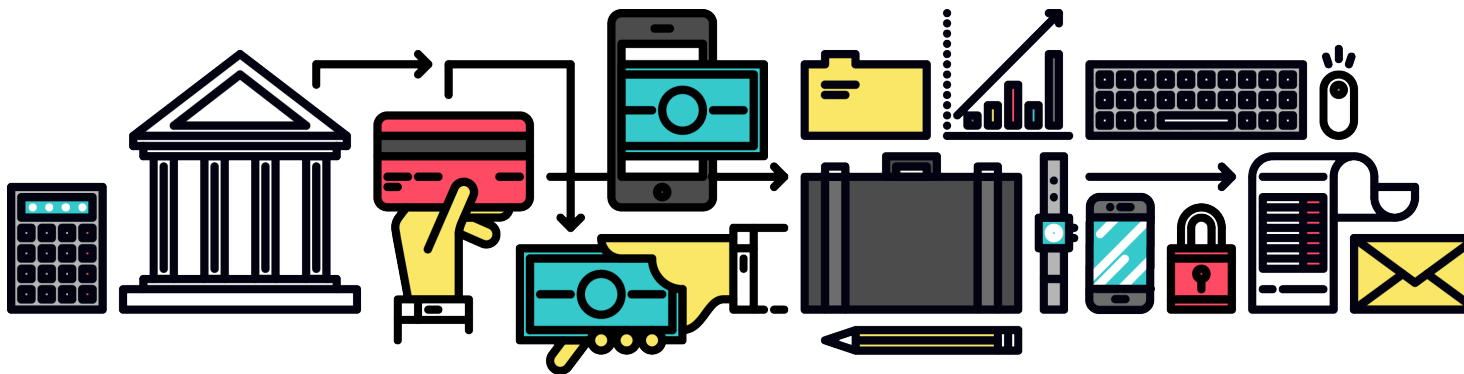


世界で進むFintech

- 2016年、世界ではFintech事業への投資額が過去最高の約2兆4,000億円に
- 日本での普及は遅れており、銀行など金融機関を中心としてFintech導入に向けた研究会を設立する動きが目立っています

FINTECH Financial Technology

情報通信技術を活用した革新的な金融サービスやビジネス



Fintechとはいっても... こんな経験、ありませんか？



- 上層部から「何かFintechをやれ」と言われた。でも、何から手をつけていいかわからない
- お客様にFintechを活用したビジネス案を頼まれているけど、アイデアが浮かばない
- Fintech推進室のような組織が立ち上がったが、そもそも市場動向がわからない

そんなご担当者様に朗報！

約26年間、カード・決済ビジネスの企画支援を行ってきた弊社が、Fintechの基礎知識習得や最新事例の把握、ビジネス企画までフルにサポートします！

Fintech Consulting Package

- Fintechを採用した新しい事業の提供に向け、弊社はプロジェクト発足に向けた最初のフェーズとなる、事業企画のスコープについてご支援させていただきます

1.Fintech動向&事例 スタディセッション

最先端のFintech情報をご提供

□ 内容

欧米を中心としたFintechの全体動向、および決済や融資など主要な分野における先行事例のビジネスモデルについて分析した内容をご報告。貴社メンバー内での認識を深め、新規事業の企画に向けた事前準備を行います

2.ビジネスモデル企画

Fintech事業の骨子と内容を整理

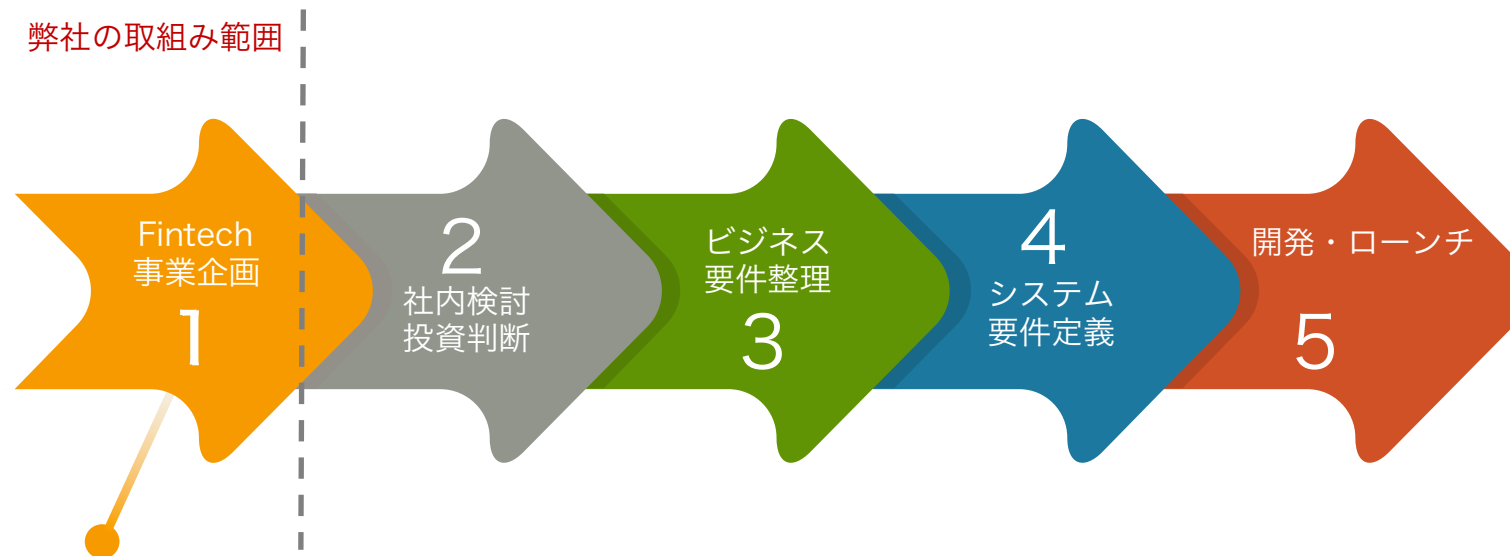
□ 内容

Fintechセッションで得た情報をベースに、貴社が保有する資産を活用した新しいビジネスを共同検討。ビジネスモデルフレームへ整理のうえ、事業対象となる顧客、および主要な価値に関して深掘りを実施します

「Fintechの最先端を継続的に把握しておきたい」というご要望の場合、
①のみのご提供も可能です

Fintech Consulting Packageの性格

- Fintech事業企画では新しいビジネスの可能性を探り、実現に向けた骨子を固めるフェーズです



貴社内での本格的なプロジェクト
発足の手前段階という位置付け

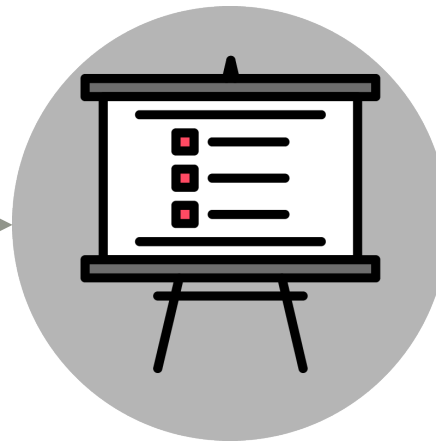
1.Fintech動向&事例スタディセッション

- 弊社が保有するFintech関連のデータベースのうち、貴社が新規事業を検討する際に近い領域の最新動向、および先進的なビジネスのベンチマーク事例について弊社が情報整理のうえ、セッションとして共有します

1.調査・研究
データストック



2.サマリーレポート



3.セッション開催



ベンチマーク事例レポート

- 弊社が保有、または制作のうえ共有するベンチマーク事例レポートは以下4つの点を中心に整理

新規事業企画 候補領域



01 ビジネス
スキーム

企業概要、パートナー関係
などを踏まえた事業体制



02 サービス
概要

主要価値にあたるサービス、
機能の仕組みを分解



03 UI / UX

Web、アプリなど、実際の
顧客チャネルの利用フロー



04 収支モデル

コスト、収入を踏まえた
マネタイズの仕組み

レポートサンプル 個人間送金 Venmo

01 ビジネススキーム



イスマイル氏 コーティナ氏

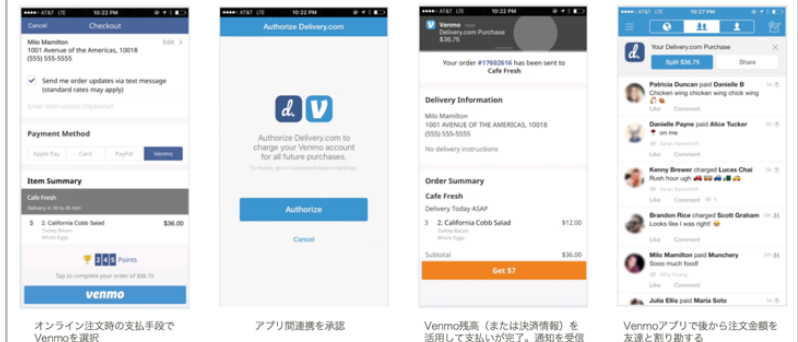
Venmoはペンシルバニア大学のルームメイトだった、イスマイル氏とコーティナ氏が設立。卒業後に別々の会社へ就職するも、互いに退職して一緒に起業することを決意。当初はバンドからファンへMP3を直接配信できる音楽アプリ会社の計画を煮詰めていた。

ある日イスマイル氏が家に財布を忘れ、コーティナ氏にお金を借りた後、返済のため銀行の小切手をコーティナ氏宛てに書いた際、「小切手を書くのも銀行へ現金化しに行くのも面倒なので、これこそアプリでできたら良いのでは？」というアイデアを思いつき、当初の予定を変更してVenmoを設立するに至った。



Copyright 2016 ISI Corporation

03 UI / UX



オンライン注文時の支払手段でVenmoを選択

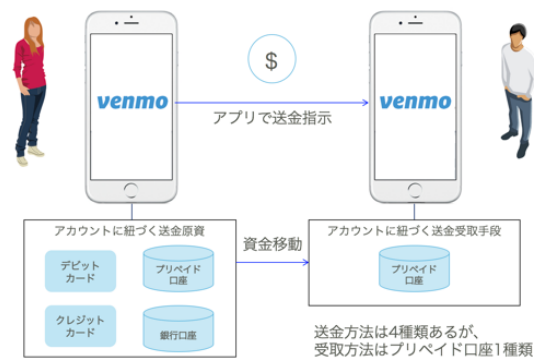
アプリ間連携を承認

Venmo残高（または決済情報）を活用して支払いが完了。通知を受信

Venmoアプリで後から注文金額を友達と割り勘する

Copyright 2016 ISI Corporation

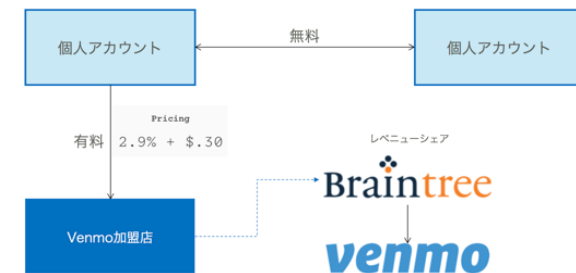
02 サービス概要



Copyright 2016 NCB

04 収支モデル

- Venmoは個人間の送金サービスを原則として手数料無料で提供している。そのため、マネタイズが急務とされる
- 個人アカウントからVenmo加盟店へ支払う「Pay with Venmo」を2016年7月27日より商用化開始

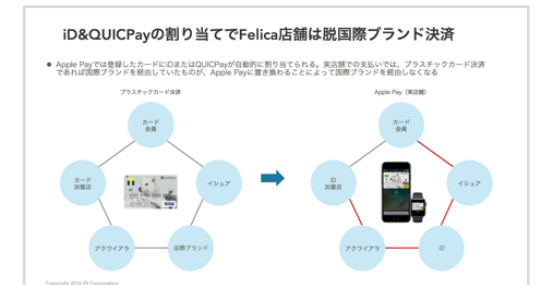


Copyright 2016 ISI Corporation

Copyright 2016 ISI Corporation

レポート参考テーマ

モバイル決済	モバイルPOS	ブロックチェーン	AI（人工知能）
P2P 個人間送金	カードレス 後払い	IoT/ビッグデータ	AR/VR
トランザクション レンディング	ロボアドバイザー 投資	クレジットスコア ビジネス	カードレスATM
中国Fintech	国際ブランド動向	国内外 デビット決済動向	アジア決済動向



テーマ：Apple Pay日本進出に伴う影響



テーマ：Visa×PayPal提携の舞台裏

最新テーマ

- みずほ×ソフトバンク 合併レンディングビジネス考察速報
- 中国Alipay運営会社 Ant Financialの事業戦略と最新サービス解析
- 日本と世界のApple Pay ビジネススキーム比較



テーマ：中国のネット専業保険モデル
Copyright 2016 ISI Corporation

2.ビジネスモデル企画

- Fintechセッションを参考に新規事業アイデアを抽出。ビジネスモデルフレームへ整理します

パートナー  自社が保有しない資源を提供する、または自社が行わない主要活動を代替する外部企業	主要活動  主要価値を生み出すために自社がすべき活動 事業資源  主要価値を生み出すために必要なリソース	主要価値  顧客のニーズを満たす、課題の解決を支援する。 (コア・コンピタンスとなりうる差別化要素)	顧客との関係  顧客へ主要価値を提供するうえでの関係性 (直接、間接、マッチングほか) チャネル  主要価値を顧客へ提供するルート (媒体)	ターゲット顧客  主要価値を与える対象どの顧客が最も重要か
コスト構造  事業資源の調達、主要活動の実施、パートナー契約など、各方面で発生するコスト		収入構造  ターゲット顧客から支払われる、主要価値提供の対価 (カネ)		

Fintech Consulting Package 主な採用実績

企業種別	サービス提供内容
銀行	リテールバンキングに関する国内外事例調査、ビジネス企画 米国PFM（個人資産管理）UI/UX、カードレスATMの世界動向など調査ほか
携帯キャリア	国内外モバイル決済、中国Fintechなどの最新ビジネスモデル調査、新決済ビジネス企画検討 幹部向け事例報告、社内会議資料作成支援ほか
システムベンダー	国際ブランドプリペイドの市場動向、ビジネスモデルの総合調査 国内での発行業務に向けたシステム要件整理支援ほか
シンクタンク	グループ会社の中期経営計画立案に向けた欧米モバイルPOS事例、 及び東南アジア市場でのモバイルPOS受入可能性調査ほか

会社概要/問い合わせ先

株式会社アイエスアイ

- 設立 1989年12月1日
- 資本金 1億円
- 代表取締役 佐藤 元則
- 従業員数 90名
- 関連会社 株式会社NCB Lab.
- 本社住所 〒102-0083 東京都千代田区麴町3-2-1 HAKUWA5F
- 電話 03-5276-1449 (コンサルティング部 直通)
- Email info@isijapan.co.jp